

令和4年7月12日
最上総合支庁

報道機関各位

～食べて応援！！地産地消でSDGs～
最上総合支庁食堂における「寄付金つき地産地消定食
第2弾」の提供について

県最上総合支庁では、同支庁食堂と連携し、地元の旬の食材の消費拡大、地産地消の推進に加え、SDGsの観点を盛り込んだ「寄付金つき地産地消定食」を提供しています。

このたび、大蔵村四ヶ村の「棚田米」や「最上伝承野菜」などを使用し、第2弾となる地産地消定食を提供しますので、本イベントの事前告知・取材等についてよろしくお願ひします。

記

- 日 時** 令和4年7月19日（火）～7月25日（月）
各日 午前11時30分から午後2時まで
※県では、毎月19日を含む一週間（月曜日から日曜日）を「地産地消ウィーク」と定めています。
- 提供場所** お食事処 千起（最上総合支庁1階）
※どなたでもご利用いただけます。
- 内 容** 「SDGs目標11 住み続けられるまちづくりを」にちなみ「食で味わう最上の伝統たっぷりランチ」を提供
- 価 格** 650円（うち50円を県内でSDGsに貢献している団体に寄付）
- 寄 付 先** 地産地消定食1食につき50円を、最上地域内の大切な農村文化である民俗芸能の継承、保存、育成、発展等に取り組んでいる団体「最上地区民俗芸能団体懇話会」に寄付いたします。
- そ の 他** ・期間中、支庁ロビーにおいて関連展示を実施します。
・今年度の定食提供は、6月（実施済み）、9月、令和5年2月、3月の計5回を予定しています。



問合せ先

担 当 産業経済部農業振興課
農産物利用拡大専門員 坂本
電話 0233-29-1315
報道監 総務企画部長 安達 均